

Bulgarian Report 2019

平岩 恋季

1 September 2019

基本情報



ブルガリア共和国

面積：11万900平方km(日本の3分の1)

人口：707万5,991人(2017)

首都：ソフィア

元首：ルーメン・ラデフ大統領

宗教：ブルガリア正教(約8割)



←プロブティフ市
市長表敬訪問



料理



- ・ヨーグルトやチーズなど乳製品がほぼ毎食出てきた。
- ・海に面していないせいか、魚料理が少なかった。
- ・日本と似た料理(クレープなど)があり、日本人の食文化にも合うと思った。
- ・米の栽培地域だが、レストランのメニューになく、日常的には食べない。

バラの谷

バラの栽培に適し多く栽培されていることから「バラの谷」と呼ばれる。バラ製品が主な収入源。バラは日が昇る前の数時間しか収穫できないため、大変貴重だ。35トンものバラを収穫しても、オイルになるとたった1kgにしかならない。

バラの谷は伝統工芸にも優れており、レース編みや印刷などの技術が根付いている。私達も石鹸を作った。香料だけでなく本物のバラのオイルを使っており、肌が綺麗になるそうだ。



寿司

海苔の代わりに春巻きを使用。米の食感は日本とは違って硬かったが、粘り気があり美味しかった。



日本酒

私の父の友人が営む「宮下酒造」のお酒をホストファーザーが飲んでくれた。ホストシスターが2018年に岡山に来たとき買って帰ったものだろう。意外なところで繋がりがあり、面白かった。



お金

通貨はレバー(1のときはレフ)で、1レフは日本円で59.74円。日本よりも物価が安く、水が一本50円。3万円のお小遣いで、お土産を140個も買えた。